

平成 30 年度日本学生支援機構海外留学支援制度（協定受入）

本プログラム「バイオ産業と生物多様性」は、大阪大学生物工学国際交流センター (ICBiotech) が実施し、タイを代表する 4 つの大学からなるコンソーシアム（マヒドン大、モンクット王トンブリ工科大学 (KMUTT)、カセサート大、チュラロンコーン大）と連携して実施する海外ラボ・スタディ・プログラムです。また、平成 30 年度からは「ASEAN バイオテクノロジースクール」として、フィリピンのデ・ラ・サール大学及びフィリピン大学ロスバニョス校からも学生を受け入れました。「バイオ産業と生物多様性」に関連するテーマについて学ぶ日本およびタイの博士前期・後期課程の学生を対象として、バイオテクノロジー研究能力の向上を図り、研究のバイオ産業への実用化の現状と問題点を理解し、生物多様性の問題を共同で協議して相互理解を深めることを目的として行っています。

本年度は、平成 30 年 10 月から平成 31 年 3 月にかけて 4 期に分けて実施しました（受入れ期間、各大学からの受入れ人数は以下の通り）。

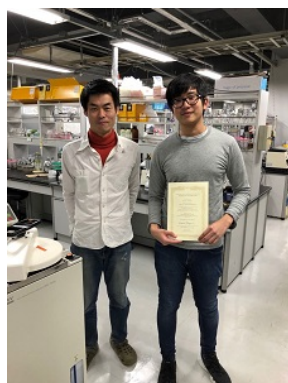
日 程		所 属 大 学	人 数
第 1 期 10 名	11 月 5 日－12 月 9 日 (センター受入 3 名) ※ JASSO	タイ・チュラロンコーン大 タイ・カセサート大 タイ・KMUTT 大 フィリピン・デ・ラ・サール大	2 名 2 名 3 名 1 名
	※ 所属大学奨学金 (センター受入 2 名)	タイ・カセサート大	2 名
第 2 期 2 名	11 月 26 日－12 月 28 日 ※ JASSO	タイ・マヒドン大	2 名
第 3 期 3 名	1 月 7 日－2 月 10 日 (センター受入 2 名) ※ JASSO	タイ・チュラロンコーン大 タイ・カセサート大 フィリピン大学ロスバニョス校	1 名 1 名 1 名
第 4 期 1 名	3 月 3 日－4 月 4 日 ※ 所属大学奨学金	タイ・マヒドン大	1 名

総受け入れ人数は 16 名（内当センター受入れ 7 名）となりました。

【第1期】(2018年11月5日-12月9日) 参加者10名



【第2期】(2018年11月26日-12月28日) 参加者2名



【第3期】(2019年1月7日-2月10日) 参加者3名



【第4期】(2019年3月3日-4月4日) 参加者1名



【学生の様子】

